

ステンレベラだから出来る 容器の上からの液面確認

センシングはステンレス膜の微圧センサーがステンレベラです。

ステンレス膜は薄くても通気性が無く漏れが無いので、ステンレベラは灯油を貯蔵するホームタンクなどには30年以上の実績があります。

作動について

微圧スイッチ（ステンレベラ）にエアチューブをつなぎ先端に付いている感知部（錘）を液中に入れるとチューブ内の空気圧力は深さ分に応じた圧力がかかります。液面が下がるとチューブ内の空気圧力が下がります。この圧力をステンレベラで検出して信号回路を閉じます。

出力信号はLPG 集中監視システムのNCUやボイラーの給油センサー端子につなぎ通報することやポンプの発停などに使えます。

液切れ検知セットは次の5点セットです。

- 1.微圧センサー（ステンレベラ）
- 2.エアチューブ 感知部（錘）付き 80cm
（感知部大きさ：10Φ×100mm）
- 3.信号線 1m
- 4.ゴムカバー
- 5.ブッシング（1/4×3/4）

ステンレベラ



設置例



別売の表示器と5mの信号線で離れた場所で液体が少なくなったことを確認出来ます。

別売品



表示器



5m信号線

フジコントロールズ株式会社

